

宮城県【平成25年05月16日】発行  
 情報収集：宮城県保健環境センター [Tel:(022)257-7228]  
 配信元：宮城県地域医療情報センター [Tel:(022)221-9911]  
 (FAX 配信に関するお問い合わせは地域医療情報センターへお願い致します)

# 宮城県感染症発生動向調査情報(第19週)

【傾向の凡例】  
 ◎：今後の情報に十分注意  
 ○：今後の情報に留意  
 レ：減少傾向

— 2013.5.6 ~ 5.12・第19週 患者発生数(定点医療機関) —

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	全地区 患者数	傾向	コメント																											
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼																															
インフルエンザ	30	9	50	1	1	7	2	27	127	◎	<p>— 今週の全数報告疾病 —</p> <p>1類感染症：報告なし ※男児、女児は6歳未満</p> <p>2類感染症：結核</p> <p>塩釜管内 女性 1名 大崎管内 女性 1名 仙台管内 女性 2名</p> <p>3類感染症：報告なし</p> <p>4類感染症：報告なし</p> <p>5類感染症：ウイルス性肝炎</p> <p>仙台管内 女性 1名 後天性免疫不全症候群 仙台管内 男性 1名(第17週) 侵襲性肺炎球菌感染症 仙台管内 女性 1名 風しん 栗原管内 男性 1名 (第17週、臨床診断例) 仙台管内 男性 4名(検査診断例)、 男性 1名(臨床診断例)</p> <p>— 今週の感染症のコメント —</p> <p>[水痘]：栗原管内で警報値を超えた。 [風しん]：全国的な傾向と同様に、20歳代~40歳代の男性の報告例が多い。今後もさらに流行の拡大が懸念されるので注意が必要である。</p> <p>&lt;&lt; STD 発生動向調査(月報) 4月 &gt;&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>(男性)</td> <td>(女性)</td> </tr> <tr> <td>性器クラミジア感染症</td> <td>22</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>性器ヘルペスウイルス感染症</td> <td>4</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>尖圭コンジローマ</td> <td>26</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>淋菌感染症</td> <td>12</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>ペニシリン耐性肺炎球菌感染症</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>薬剤耐性緑膿菌感染症</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>薬剤耐性アシネトバクター感染症</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>		(男性)	(女性)	性器クラミジア感染症	22	28	性器ヘルペスウイルス感染症	4	8	尖圭コンジローマ	26	4	淋菌感染症	12	4	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	11	10	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	4	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
	(男性)	(女性)																																				
性器クラミジア感染症	22	28																																				
性器ヘルペスウイルス感染症	4	8																																				
尖圭コンジローマ	26	4																																				
淋菌感染症	12	4																																				
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	11	10																																				
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	4																																				
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0																																				
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0																																				
咽頭結膜熱		3				1		8	12																													
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24	12	10	2	5	32		30	115	◎																												
感染性胃腸炎	31	83	29	25	16	45	18	287	534	◎																												
水痘	12	14	11	18	3	4	4	31	97	○																												
手足口病	1		2		6			3	12																													
伝染性紅斑	3	1					1	3	8																													
突発性発疹	3	6	4	2	3	4	2	13	37	○																												
百日咳	1								1																													
ヘルパンギーナ			1			2			3																													
流行性耳下腺炎		2			2	2	3	6	15																													
急性出血性結膜炎																																						
流行性角結膜炎	1	1						1	3																													
RSウイルス感染症	1							2	3																													
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)																																						
無菌性髄膜炎																																						
マイコプラズマ肺炎	1	10	8	3		1	2	8	33																													
クラミジア肺炎(オウム病除く)																																						
川崎病																																						
不明の発疹性疾患								3	3																													

《ウイルス分離状況》 4.29(第18週) ~ 5.12(第19週) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター提供

Flu	Para	RS	Mumps	Measles	Adeno	Entero	Rhino	HSV	CMV
		3			8				1